

# 東京新聞

夕刊

中日新聞東京本社  
東京都千代田区内幸町二丁目1番4号  
〒100-8505 電話 03(6910)2211



## 放射線

先日、日本にある国連機関の代表が何人か集まったシンポジウムがあった。国際労働機関、国連広報センター、国連女性開発基金、そして国連人口基金の私。開かれた場所は、大阪府の堺市。こうした会が東京以外で開かれるのは珍しい。

シンポジウムは堺女性大学の開講式にあわせて開かれた。この女性大学は、男女共同参画社会の実現に向けての生涯学習のプログラムで、すでに三十年の歴史があるという。日常生活に密着した情報

だけだけでなく、世界中を視野に入れたグローバルな角度から講座が組まれている。女性大学が開講した一九八〇年、その拠点となった女性センターは、堺市女性団体協議会が二十七年間に及ぶ建設運動を展開し募金活動で集めた七千七百万円を寄付し建設されたという。

## 女性大学

八〇年といえ、私が国連に入ったばかりの年。まだ日本では男

何より、地域に培われた長い歴史の積み重ねに、私は大いに心を動かされた。お会いした一人ひとりの女性たちに共通していたのは、この街に生活しているという自負だった。そして、それは、お任せではなく自分たちで切り開いてきたという自信に基づいていた。(池上 清子「国連人口基金東京事務所長」)



池上 清子「国連人口基金東京事務所長」